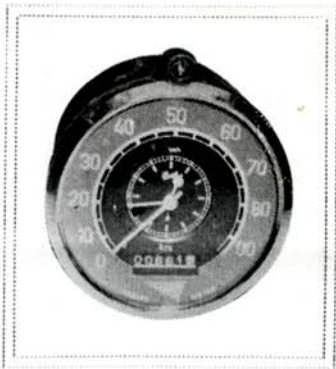


タコグラフ

=このすばらしいもの=

新計器のPRを積極化

矢計 島田 八島課長、性能を語る



矢計計器がその真価を世に問わんとするタコグラフの説明会が十一日、島田製作所会議室で行なわれた。

石上(直納) 高野(東京) 吉岡(仙台) 荻原(札幌) 大坪、立川(大阪)、樋口(広島) 早川(四国)、近ラフと云うものが使用され

藤(福岡) 斎藤(名古屋) の出席者10名は午前

十時より新所長の挨拶、次いで太田研究部長の講話を受け、新型メータータコグラフの知識を新たにした。矢計全国の事業所はタコグラフPRは今後ますます積極化するであろう。なお、研究部八島課長はタコグラフの性能効用などにつき次のように伝えてきた。

タコグラフとは?

最近、欧米各地でタコグラフと云うものが使用され

その機能について

これは自動車用の速度記録計を主体として、その上に各種の補助記録計を兼ねるようにしたもので、正面にはガラスを通して速度計と時計が一体となっています。タコグラフは商業用あるいは自家用車に取付けて、非常に便利なものであり、車の経済的使用という点でも、きわめて効果的です。また、交通取締りの点から考えると、その車が過去にどれだけの速度で走ったかが記録されていますから、合理的な取締りが出来るわけです。

写真をごらん下さい。ガラスの内側には、中央に時計があり、その外側に速度計が配されています。中央上部には、車が制限速度を超過した場合に赤色に点灯するウォーニングランプがあり、下部には走行距離を示す積算計があります。最上部の錠にカギを入れると、前面が前に倒れ、内部に記録紙と機械が内蔵されています。この記録紙は時計と共に一日に一周しており、機械部分からは三本のサファイヤ針が出ていて、夫々速度、振動、走行距離を記録するようになっていきます。

その用途効果は?

このようなタコグラフは次の様な用途効果があります。

- ① 事故防止 速度違反ができなくなる。
- ② 経営管理 車の発着時刻、稼働時間が直ちに分かる。
- ③ 運転者の管理 車を経済的に運転しているかどうか、運転者が過労になっているかどうか分る。
- ④ 運転者の利益 運転効率の良さを証明する。

日中の行動がすべて記録されるのです。

その他、ドイツの例ですが事故を起して人に大怪我をさせ、目撃者が居なかつたため記録紙が唯一の証拠となり、これを解析することに依つて事故は不可抗力なものであったことが分り、運転手は無罪を判決されたということが記されています。

ともあれ、経済的な車の管理、運転効率の良さ、運転者の過労防止、事故防止の点でタコグラフは特に多くの人命を救ふ商業用車輛に強い影響を与えるに違いない。